



クラブ会報

URL <http://www.nanto-rc.jp>

E-mail office@nanto-rc.jp



例会日/火曜日 12:30点鐘 例会場/富山銀行福光支店4階 ◆事務局/富山県南砺市福光7336-4 ふくみつ光房内 ☎ 0763-53-1333 FAX 53-1334

撮影 写真同好会 木本修一会員



枇杷の花

問題や経済の問題が絡み難い局面がおきますが市民同士の交流あるいはロータリーなど団体同志の交流が一層大切になると思います。

◆幹事報告

山田 孝幹事

- ①G事務所より、「ホノルル国際大会日本人親善朝食会」案内。6/7シエラトン・ワイキキホテル 午前6:45~8:15会費8,000円
- ②R米山奨学会より下半期普通寄付金をお願いします。
- ③射水RC、高岡北RC、高岡RCより例会変更の案内。以上受領。

◆1月の誕生祝

- 11日森 雄一君 12日山田清志君
- 16日谷口和尋君 18日岩木貴之君
- 21日尾山裕和君 27日松本敏博君
- 30日渡邊秀一君



ロータリーは世界をつなぐ

第2535回例会 令和2年1月14日(火) 晴れ

- ◆点 鐘 12:30 川合声一会长
- ◆司 会 吉田 実SAA
- ◆ソング 「奉仕の理想」
- ◆ゲスト (株)日本抵抗器製作所 代表取締役社長 木村 準 様
- ◆会長の時間 川合声一会长

11日に行われた台湾の総統選挙は、大変注目された選挙でしたが、与党民進党の蔡英文総統が再選され820万票の大量得票、過去最高の得票でした。一方対抗馬の国民党韓國瑜候補は550万票、得票率39%に終わりました。

国民党は中国政府の推し進める一つの中国政策に賛同し、大陸との経済交流を発展させることで豊かな国づくりを目指すという主張でした。

台湾の皆さんは「自由と民主を守る」という意思を示し、中国政府が推し進める香港と同様の一国二制度に反対する蔡総統の民進党を支持したことになります。台湾の有権者は香港の民主化デモに対する中国政府の対応を注目しており、警察官の民衆への暴力的な行為はまさしく民主主義、自由を剥奪するとの思いから民進党を大差の勝利に導いたと思います。

昨年初頭から習主席は台湾に一国二制度での統一を迫り、蔡総統がそれを拒否すると、台湾への個人旅行の禁止などによる経済的打撃を与え、台湾海峡では戦闘機を飛来させたり、初の国産空母を航行させたりと圧力を高め、台湾と国交のあった南太平洋の諸国に中国からの経済支援を行う代わりに国交断絶へと圧力をかけました

台湾は中国が海洋進出するにあたり一番の障害になるところであり、台湾海峡を挟んで、台湾と中国本土は僅かな距離にあり、この海峡は様々なせめぎ合いが起きる大変緊張感の高い場所です。大中華圏を標榜する中華人民共和国は今後も太平洋に向かって或いは南シナ海に向かって様々な進出を行うと思います。台湾はまさしく防波堤であり、民主の砦と言えます。

さて、台湾ではロータリーの活動が大変盛んで日本とも日台友好の会議が行われたり、様々な友好交流活動が行われています。

2610地区のIAも隔年で台湾を訪問、学校訪問をしたり学生同士の交流会など有意義な活動を行なっています。戦前日本の土木技師である金沢市出身の八田興一が作った烏山頭ダムを訪問し、不毛の地を台湾随一の穀倉地帯に変えたこの功績を多くの台湾人から尊敬されていることを現地感じてきております。

澤田会長の時に台湾中央クラブを訪問し、また向こうから富山にも訪問してもらい互いの交流を育んだこともあります。

昨年は富山県で日台観光サミットが開催され本県との観光交流を通して市民同士が交流する機会を増やそうという決議が採択されました。

3月には南砺市商工会で台湾の台中市を訪問し現地の日本を知る経済人の会=知日協会と交流するつもりです。この協会にも多くのロータリアンが参加しているということであり、今後南砺市と台中市の経済交流をスタートするにあたり大変有意義な機会になると思います

私たちにとって関心度の高い台湾のこれからの政治情勢や中国との関係についても注視していきたいと思えます。

なんとといっても国際平和が大切です。国同士となると政治の

☆ ニコニコボックス 1/14 山田喜代美委員長

川合君 木村社長をお迎えて。卓話楽しみにしています。お土産を頂戴し、お気遣い下さいまして有難うございます。

久恵君 降るべきものが降らないとこまりますね。1000円で雪乞いします。

松井君、齊藤君、片山浩君、尾山君、税光君/ 木村社長ようこそ。お話が楽しみです。

荒井君 木村社長卓話ありがとうございます。

山田喜君 あらためましてお目度う御座います。木村様ようこそ、中東問題です。興味津々。油やガスに代わる熱源でないのかネ。(原子力以外で)カミナリをつかまえて熱に変えればノーベル賞と、亡くなった父がよく言っていました。もう60年も前のことですが……。

岩木君、谷口君、森 雄君/誕生日の祝い有難うございます。

安居君 あけましておめでとうでございます。宜しく願ひ致します。

高野君 雪も降らず、穏やかな日々が続いて感謝!木村様ようこそ。

野村君 最近いろんな事が起こり過ぎですが、とりわけ健康管理には気をつけたい。

谷村修君 アメリカとイラン、とりあえず戦争にならなくて良かったです。

岡部君 先週の楽しい新年会には中田裕二委員長をはじめ親睦委員会の皆様にお世話になりました。今日は木村社長の「職業奉仕」についてのお話が楽しみです。

中田裕君 インフルエンザ流行が本格化しております。皆様、御体ご自愛下さい。

森 悦君 職業奉仕月間にちなみ、第2570地区の職業奉仕委員長でもある木村準社長に卓話を依頼しました。

木本君、牧君、井沢君、木勢君、北島君/ (株)日本抵抗器製作所代表取締役社長 木村準様をお迎えて。

古軸君、大西君/木村様ようこそ。残念ですが所用のため早退させていただきます。

本日のプログラム 1月21日(水) 第2536回 卓話

担当 会員 荒井 進君

◆出席報告 久恵龍三委員長

会員数	1月14日出席率	12月17日の修正
49 (免除0)	69.38% (欠15)	75.51% (欠12メーク4)

メモキップ:岡部一輝君、北島芳信君、澤田喜朗君、森悦夫君。

次回の予定 1月28日(火) 第2537回 クラブ協議会(中間報告)

担当 川合声一会长



◇<本論：職業奉仕とは>

- 職業を通じて社会に奉仕すること
- 三つの流れ： ①シェルドン派：顧客満足：最も奉仕する者 最も 報われる
- ②倫理派：職業倫理：ロータリーは、職業人の最も優れた倫理運動

③天職派：天職認識：職業は天(神)から与えられたもの

■日本の職業思想：日本のロータリアンは日本の職業思想がロータリーの職業奉仕に相通じると考えた。そして二宮尊徳、渋沢栄一、松下幸之助、近江商人、鈴木正三や石田梅岩などが日本の職業奉仕観として取り上げられた。

■鈴木正三(1579～1655)：全ての職業が一つの仏の許に貴賤なく平等であること、仕事に真剣に打ち込むことが修行である

■石田梅岩(1685～1744)：宋学の流れを汲む天命論。

「商業の重要性は他の職分に何ら劣るものではない」

と説き、商人の支持を集めた。

■様々な考え

- ①自ら仕事に励む：勤勉の精神
- ②顧客満足を目指す：顧客満足
- ③職業を通じて社会に貢献する：社会貢献
- ④職業倫理に基づく：職業倫理
- ⑤自らの職業を天職と認める：天職認識

◇<補論：何をなすべきか>

■Rotarianは何をすべきか？ □職業奉仕 □職業思想の確立

■Rotary clubはなにをすべきか？ □Rotarianの職業奉仕を支援 □職業思想の確立を支援

■職業奉仕活動事例 ①職場見学 ②四つのテスト ③表彰

④卓話 ⑤会員の職業指導

◇<追論：超私の奉仕>

■ミネアポリスクラブ会長、フランクリン・コリンズ、

■第2回全米RC年次大会(1911) コロンビア川を遡るクルージングにおいて即興演説

■演題 "Service not Self"

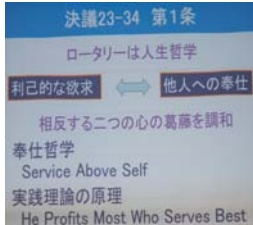
■コリンズ演説の要旨

- ①自己の利益を第一にロータリーに参加するのは間違い
- ②完璧な友人関係作り上げる：友愛委員会(Fraternal C)
- ③会員同士が助け合い、会員同士の取引を拡大する
- ④会員同士の取引に限界、ロータリアン以外に広げる

■親睦と互惠：Give and Takeを言ったに過ぎない。

■Service above Self：提唱者不明、1920年頃から出回る

■『決議23-34』中に公式解釈がある



それは利己的な欲求と義務およびこれに伴う他人のために奉仕したいという感情とのあいだに常に存在する矛盾を和らげようとするものである。この哲学は奉仕―「超私の奉仕」の哲学であり、これは、「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」とい

う実践的な倫理原則に基づくものである。

■カーネル・サンダースの付けているバッジ。

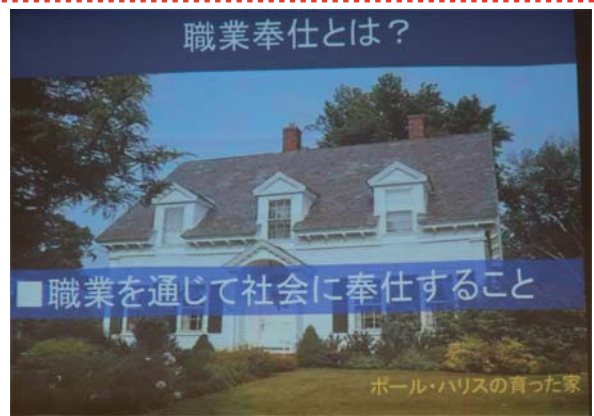
ロータリー(上)とフリーメイソン(下)の会員章

をつけている。



ゲストスピーカー紹介：森 悦夫君 今日の卓話は、「コンフィデンシャルレポート」ではなく「職業奉仕」ということでお話を載せます。

●木村準氏略歴…1971年慶應義塾大学工学部卒、1972年米・シカゴのナショナルコントロール社入社、3年を経て1975年株式会社日本抵抗器製作所入社、1992年代表取締役社長に就任、現在に至っております。社団法人富山県経営者協会理事、社団法人富山県機電工業会顧問、社団法人発明協会富山県支部常任理事、東京京浜RC副会長(過去会長2回)、第2750地区職業奉仕委員長として、今日は「職業奉仕月間」でありますので地区内クラブの啓発例会等で多忙の中を来て戴きました。(今回の会報担当・牧千収)



日本の職業思想

- ・日本のロータリアンは日本の職業思想がロータリーの職業奉仕に相通じると考えた。
- ・そして二宮尊徳、渋沢栄一、松下幸之助、近江商人、鈴木正三や石田梅岩などが
- ・日本の職業奉仕観として取り上げられた。

職業奉仕三つの流れ

- シェルドン派：顧客満足 □1911 第二標語
最も奉仕する者 最も報われる ポートランド大会採択
- 倫理派：職業倫理 □1915 職業倫理訓
ロータリーは、職業人の最も優れた倫理運動 サンフランシスコ大会採択
- 天職派：天職認識 □1927 四大奉仕
職業は天(神)から与えられたもの オステンド大会採択

職業倫理訓 1915年、大会採択

1. 自らの職業に誇りを持ち、職業を通じて社会に奉仕すること
2. 自己改善によって実力を培い、He profits most who serves bestの成果を実証すること
3. 経営者が自分の事業の成功を夢見るのは当然のことである。しかし、最高の正義と道徳に 基づかない成功は望んではならないこと

サンフランシスコ大会採択 1915

職業奉仕活動事例 栃木県：89~90

1. 職場見学	32件	8. パンフレット配布	4
2. 四つのテスト	30	9. 社員ディスカッション	2
3. 表彰	25	10. アンケート調査	2
4. 卓話	24	11. 社会奉仕との協調	1
5. 会員の職業指導	23	12. 従業員共同研修	1
6. 職安の職業指導	4	13. 就職情報	1
7. 社会人の研修会	4	14. 従業員レクリエーション	1
		15. 炉辺談話	1